

■R5年度 第3回WG委員質問

質問	質問内容	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> ●SSWやSC配置において、子どもたちからどのような相談が多いのか。 ●情報過多の中、犯罪の低年齢化も増えており、学校において、どのように対応し、対策されているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●不登校に関連する内容が多い。 ●SNS等の利用で子どもが犯罪に巻き込まれるケースが後を絶たないということもあり、情報リテラシーの教育を進めているところ。 小学生に対するサイバー防犯教室や携帯電話事業者等と連携し、青少年や保護者等に対し、スマートフォンに潜む危険性やその対処方法についてスマホ・SNS安全教室を実施している。
2	<ul style="list-style-type: none"> ●民間事業主に対するひとり親家庭の親の雇用の働きかけにおける「キャリアアップ助成金正社員化コース」について、どのような業種、職種で実施しているのか、また、正規職員化した件数を知りたい。 	<p>【大阪労働局(厚生労働省)に確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業実施においては、業種等を設定しておらず、どのような業種で実施が多いかまでは把握できていない。 ●正規職員化した件数は把握しておらず、当該事業について企業からの申請件数は、令和5年度1万1,653件となっている。
3	<ul style="list-style-type: none"> ●調査結果を考えるにあたり、基礎的なデータとして、生活保護率、ひとり親世帯率、就学援助の受給率、貧困家庭が公営住宅を中心に集中しているということもあり、公営住宅の収入分位の率など、分かれば教えていただきたい。 	<p>大阪府の生活保護率:30.7%(R3) 大阪府のひとり親世帯率:2.7%(R2) 大阪府の就学援助受給率:18.3%(R4) 府営住宅(特別公共賃貸住宅を除く)の収入分位⇒別紙</p>